

## 【2】 公務員採用試験について

### 高校卒業程度の主な公務員試験の種類

#### (1) 国家公務員

##### ① 国家公務員一般職（高卒者試験）（旧称：国家Ⅲ種・行政事務）

全国の9つの人事院事務局（北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州・沖縄）が各地域で募集を行う。

事務区分が採用数が多い。事務の場合、仕事の内容は採用官庁によって様々。九州の主な採用先は、税関・警察庁・検察庁・法務局・財務局・国立病院・社会保険庁・農業試験場・食糧管理事務所など。

※2011年度まで実施された「防衛省職員Ⅲ種」は廃止され、この区分に統合される。

##### ② 税務職員（旧称：国家Ⅲ種・税務）

税のスペシャリスト。対人折衝能力を要する仕事なので、面接試験は重要。試験合格後、税務大学に入学する。約1年間の研修の後、各税務署に勤務する。何年か勤務すると税理士の資格を取得できる。

※①と②について・・・これまでの国家Ⅲ種試験においては、関東易、九州難。

##### ③ その他の国家公務員

###### 【入国警備官】

不法入国者のストッパー。全国の入国管理局で外国人の入国などの管理を行う。ある程度の語学力を要求される。

###### 【皇宮護衛官】

皇室のガードマン。皇居や御所など皇族が利用する施設の警備などを行う。

###### 【海上保安官】

海上の消防士。海上保安学校で1年間または2年間の専門教育を受けた後、海上保安庁の職員として密漁船や密輸を取り締まったり、海難事故の救助にあたりたりする。

###### 【裁判所一般職】

司法行政のオールマイティー。裁判所で裁判官を補佐し、裁判に関する様々な事務的作業を行う。昇進試験に合格すれば裁判所書記官になることができ、さらに書記官を永年勤めた者の中から、簡易裁判所の判事が選ばれたりする。難易度が非常に高く、合格するのは難しい。

###### 【刑務官】

社会復帰させる更正人。主な勤務先は刑務所で、服役中の囚人の世話や管理を行う。また、犯罪者の更生・指導にもあたる。刑務官A＝男性、刑務官B＝女性。

【自衛官】

**\*HP で要確認!**

|      |        |                                                                 |
|------|--------|-----------------------------------------------------------------|
| 試験科目 | 一般曹候補生 | … 第1次試験（国語・数学・英語・作文・適性検査）<br>第2次試験（口述試験・身体検査）                   |
|      | 自衛官候補生 | … 国語・数学・社会・作文・口述試験・身体検査                                         |
|      | 航空学生   | … 第1次試験（国語・数学・英語・選択（地歴・公民・理科から1科目）及び適性検査）<br>第2次試験（口述試験・航空身体検査） |
|      |        | … 第3次試験 海上：航空身体検査の一部<br>航空：操縦適性検査及び医学適性検査                       |

○いずれの試験も陸上・海上・航空で難易度が異なり、年度によって難易度が変わる。航空は例年難しい。

○自衛官候補生は筆記試験以外（面接やこれまでの経歴など）の要素が重視される。

○身体的条件

|     | 男子                           | 女子      |
|-----|------------------------------|---------|
| 身長  | 150cm以上                      | 140cm以上 |
| 体重  | 身長と均衡を保っているもの                |         |
| 視力  | 両眼とも裸眼視力が0.6以上、矯正視力が0.8以上の者  |         |
| 色覚  | 色盲又は極度の色弱でない者                |         |
| 聴覚  | 正常な者                         |         |
| 歯   | 多数のウ歯又は欠損歯（治療を完了したものを除く）のない者 |         |
| その他 | 身体健全で感染症、慢性疾患、四肢間接等の異常のない者   |         |

○自衛官の種類

|        |                                                                                         |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 一般曹候補生 | 陸上・海上・航空自衛隊の中堅となる曹を養成する。入隊後2年9月以降選考により3曹へ昇任する。自分の能力に合わせて、知識と技能を高めていくことが可能。              |
| 自衛官候補生 | 自衛官となるために必要な基礎的教育訓練に専念する。自衛官候補生として所要の教育を経て3ヶ月後に2等陸・海・空士（任期制自衛官）に任官される。                  |
| 航空学生   | 将来、海上・航空自衛隊の中堅パイロット等となる人材を養成する制度。入隊後は全員が学生宿舎で団体生活を送りながら、2年間の基礎教育を受け、続いて飛行訓練を中心とした課程に進む。 |
| 看護学生   | 陸上自衛隊での看護業務をするために、看護師養成機関にて4年間教育される。                                                    |

## (2) 地方公務員

地方自治体の仕事は、国家公務員に比べるとより住民に近く、より具体的な仕事といえる。地方公務員では、幹部候補、一般係員などを、国家公務員と同様に、試験のレベルでわけているが、各地方自治体で試験の実施や呼称は一律ではない。

### 《仕事内容の概略》

#### 一般事務（行政事務）

都道府県単位の総合開発計画の策定、治山治水事業、産業立地条件の整備、主要な道路・河川、公共施設の建設・管理などの市町村を超えた広い範囲の業務に従事したり、義務教育の水準や社会福祉の基準の維持や警察業務、各種営業の許可、各種試験、免許、検査などの統一を図る業務に従事する。

#### 学校事務

都道府県立の大学、高校などの事務の業務に従事する。

#### 警察事務

警察署における警察事務に従事する。

#### 資格職

栄養士・保育士などの資格を要する業務に従事する。

#### 技術系

専門知識を生かした部署の業務に従事する。

#### 警察官

治安の維持や交通安全などを図る。学歴により大学卒のAと高校卒のBがある。東京都だけ警視庁、道府県はそれぞれ北海道警察、〇〇県警察という名称である。

#### 消防官

消防、防火活動の業務に従事する。東京都は東京消防庁であるが、一般には市単位で消防を運営している。

### 《地方公務員の試験》

- ① 県・政令指定都市（福岡市・北九州市など、消防士も含む）  
事務系（一般事務・学校事務・警察事務）職員、技術系職員、消防吏員の募集がある。
- ② 一般の市町村（消防吏員も含む）  
事務系職員、技術系職員、消防吏員の募集がある。  
地域・年度によっては募集が行われない自治体もある。
- ③ 警察官

都道府県単位で募集が行われる。

○一次試験から作文を実施。

○近年は、人物重視の傾向が強く、一次試験（筆記）で合格者を多めに出し、二次試験（面接）で合格者を絞り込む傾向がある。面接を受ける時点で4～5倍の倍率になることもある。特に福岡県警は全国の警察官試験の中でも最難関レベルである。

○身体測定の合格基準（福岡県警）

|     | 男子                         | 女子 |
|-----|----------------------------|----|
| 視力  | 両眼とも裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が1.0以上 |    |
| 色覚  | 職務遂行に支障がないこと               |    |
| その他 | 職務遂行に支障がないこと               |    |

○体力検査の内容（福岡県警）

|           | 男子         | 女子         |
|-----------|------------|------------|
| 反復横跳び     | 20秒で50回以上  | 20秒で40回以上  |
| 握力        | 左右平均45kg以上 | 左右平均25kg以上 |
| 腕立て伏せ     | 30回        | 15回        |
| 20mシャトルラン | 65回        | 35回        |

※今年度については、[福岡県警 HP](#)をご覧ください。

<令和5年度（令和6年4月採用）の主な採用試験の状況>

**\*HPで要確認！**

|        |        | 採用予定 | 受験者数 | 合格者数 | 競争率 |
|--------|--------|------|------|------|-----|
| 福岡市    | 初級行政事務 | 45   | 290  | 58   | 5.0 |
|        | 初級消防吏員 | 28   | 307  | 35   | 8.8 |
| 筑紫野市   | 一般事務B  | 1    | 24   | 6    | 4.0 |
| 福岡県警察B | 男性     | 67   | 516  | 74   | 7.0 |
|        | 女性     | 18   | 168  | 20   | 8.4 |

<令和6年度（令和7年度4月採用）主な採用試験日程予定>

**\*HPで要確認！**

9/1(日) 国家公務員  
9/8(日) 裁判所  
9/14(土) 自衛隊1次  
9/15(日) 東京消防庁  
9/15(日) 福岡県警  
9/22(日) 大分県警  
9/29(日) 佐賀県警  
9/29(日) 福岡県職員